

出芽から繁茂へ

1 学年 学年だより
第 2 号
令和 3 年 4 月 16 日 (金)

入学から 1 週間が過ぎました。

緊張の入学式から、1 週間が過ぎました。生徒の方は、朝に余裕を持って登校し、落ち着いて一日を始められています。これはとても良いことなので、これからも継続できたらと思います。この 1 週間の学活などで、中学校生活の基本のスタイルを資料で確認し、これから実践に移行させていく段階です。今現在、緊張感を持ってしっかり取り組んでいますので、こちらも継続していけるように声掛けしていきたいと思います。

緊張感の中、疲れが見え始めている生徒もいます。学校でも様子をよく見ていきたいと思いますので、ご家庭ではお子様に励ましの声掛けをよろしくお願いいたします。



廊下掲示 ↑

また、昨日、対面式を行いました。昨今のコロナウィルス感染症の状況で、教室で放送やプレゼンテーションソフトを使っての説明でしたが、生徒は落ち着いて式に臨み、特に部活動紹介の映像を興味深く見ていました。これから仮入部を経て、4 月末に入部になります。部活動への所属を希望する生徒には、3 年間の見通しを持って、充実した活動ができる部活動を選んで欲しいと思っています。

対面式「新入生代表のあいさつ」

桜の花も満開で見頃の季節を迎えました。本日は、私たち新入生のためにこのような式を開いてくださり、ありがとうございます。

私たち新中学一年生は、これから台原中学校の一員となります。始めて制服を着て、通学カバンを背負い、これから始まる新しい環境での学校生活に、わくわくする気持ちと不安な気持ちの両方を感じています。思い返せば小学校入学の時も同じような気持ちだったかもしれません。

友達と楽しく過ごし、先生に優しくしていただき、親に温かく見守ってもらっているうちに、わくわくは楽しさに変わり、不安はいつの間にか消えていきました。

これからの中学校生活は、楽しいことだけではなく、つらいことや苦しいこともあるかもしれません。友達とは一緒に遊ぶだけではなくお互いに支え合ったり、はげまし合ったりする事が必要です。先生には、優しく教えていただくだけでなく、自分から進んで聞くことが必要です。親には生活の中で進んでお手伝いすることが必要です。中学校では、自分で考え、積極的に行動する自主性が大切だと思います。

そして、中学校の勉強は、小学校よりも一段と難しくなります。勉強の科目も増え、授業時間も長くなり、定期的に実力が試されるテストもあります。これまで以上にしっかりと先生の授業をよく聞き、予習、復習を行い、中学校生活の先に待ち受ける受験の準備をしていきたいと思います。

また、中学校からは本格的な部活動も始まります。部活動を通して、仲間の大切さ、礼儀も学んでいきたいと思います。

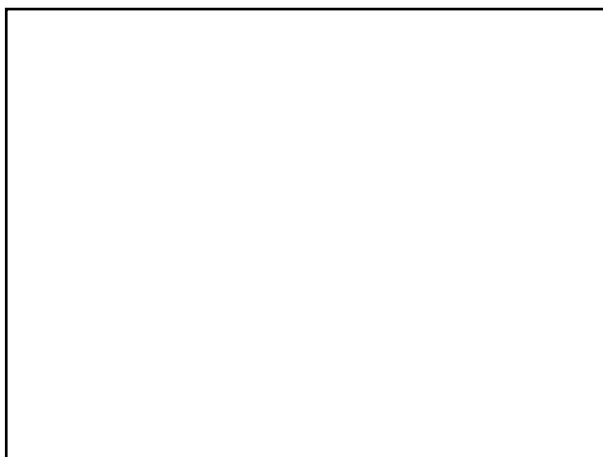
まだ私たち新入生はわからないことだらけです。先生方や先輩方のみなさん、温かく見守ってください、よろしくお願いいたします。

一年生代表 生徒

クラス集合写真



入学式



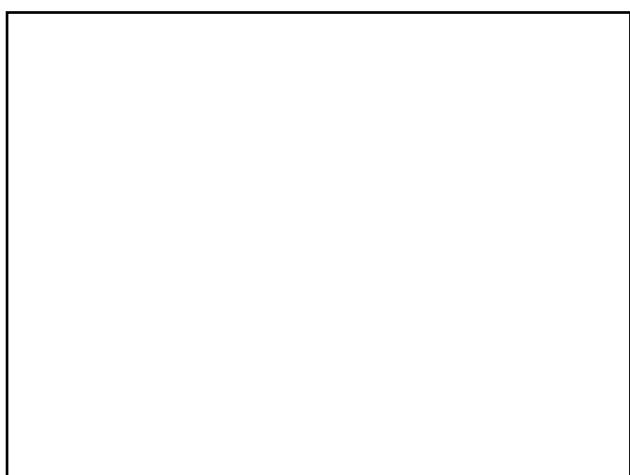
1-1



1-2



1-3



1-4



1-5